

2015年 3月7日 第692号 JR東海労新幹線関西地方本部 http://www.geocities.jp/jrcu_s_kansai/ 発行責任者 小林 國博 編集責任者 島津 カ

デタラメな ボーナスカット理由を報告した 管理者が明らかになりました!

3月5日、大阪地方裁判所で前田さんが申し立てた裁判(第6回)が行われました。

今回の裁判で前田さんが求めていた具体的なボーナスカット理由(5W1H)を誰(管理者)が会社に報告したのか、ようやく明らかにしてきました。

前田さんには身に覚えのない内容で、デタラメな理由を報告していた現場管理者(当時)は、以下の8名でした。

会社が提出した証拠書類によると、デタラメな報告をしていた現場管理者(当時)の名前と、その報告内容(概略)が以下の赤枠内です。

雨川孝一助役が6回。(復唱失念:列番確認失念:確認喚呼方不適

:カウントダウン失念:ブレーキ試験失念

: 戸締め滅指押し確認失念)

中嶋 均助役が3回。(運転整備誤り2回:駅到着時の確認誤り)

新田豊幸助役が3回。(基本動作誤り3回)

伴 仁美助役が3回。(移動禁止表示器未確認: 始発点検失念: 喚呼

用語誤り)

新井正行助役が2回。(採時誤り:確認喚呼誤り)

菊池宗久助役が2回。(採時未記入:時計読み間違え)

辻井 勇助役が2回。(乗務報記載不備:徐行未訂正)

上田光博助役が1回。(口頭試問への回答誤り)

社員の皆さん! 気を付けましょう!

身に覚えの無い事を、好き勝手に報告されている可能性がありますよ!